

# Chapter2

## シーコンパス      シーサーチ C-compass・C-searchと テーマ別プロジェクト

C-compassとは、「コンピテンシー自己評価システム」の略で、大学生活でのPDCAサイクル(Plan-Do-Check-Action)を支援する、中央大学オリジナルのシステムです。またテーマ別プロジェクトは、コンピテンシーを高めるための取組みとして、大学が、授業科目・課外行事をグループ化したもので、コンピテンシーと結びつけた取組みです。

大学生活で身につけた習慣は、社会に羽ばたく皆さんにとって、大きな財産となります。是非、C-compassを活用し、プロジェクトにも積極的に参加してみましょう。

# Chapter2

## シーコンパス シーサーチ C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

### C-compassの全体像

### C-compassは、コンピテンシー向上を支えるシステム



#### C-compassとは

C-compassは、学生の皆さんが、主体的にコンピテンシーを向上していくために、定期的に自身のコンピテンシーを確認し、学内外での様々な活動に目的をもって積極的に参画できるように支援するためのシステムです。このシステムを用いて、コンピテンシーレベルの自己評価を定期的（半年ごと）に行い、また大学生活における活動の計画や実績も合わせて入力することで、PDCA（Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善））サイクルを進めることができ、また常にレビューを行うことも可能となります。



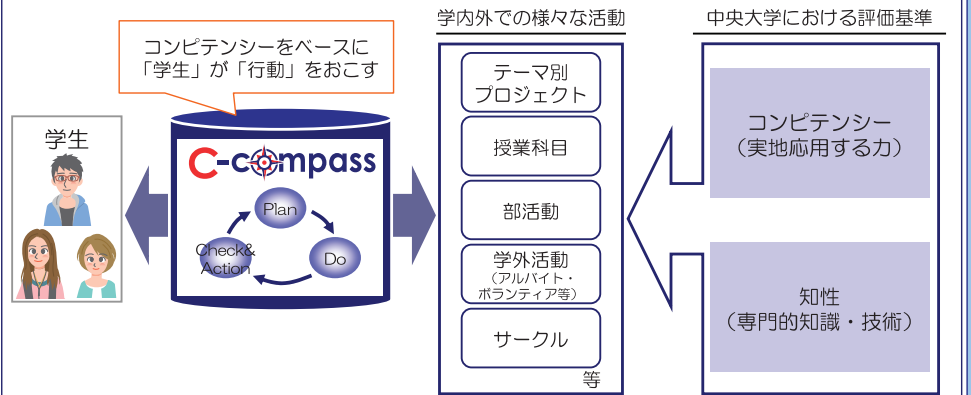
#### C-compassの活用目的

C-compassは、

- ① 学生の皆さんが、主体的にコンピテンシーの自己確認を行い（半年ごと）、
- ② 社会で活躍できるレベルにコンピテンシーを伸長すべく、
- ③ 学内外での様々な活動に目的をもって積極的に参画する。

ためのツールとして活用することができます。

#### C-compassの位置づけ



# Chapter2

シーコンパス シーサーチ  
C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

## C-compassの全体像

### C-compassを活用し、PDCAサイクルを継続的に回す



#### C-compass活用による効果

C-compassは、コンピテンシーの自己評価をベースに半年単位でPDCAサイクルを回すことを支援するためのシステムです。

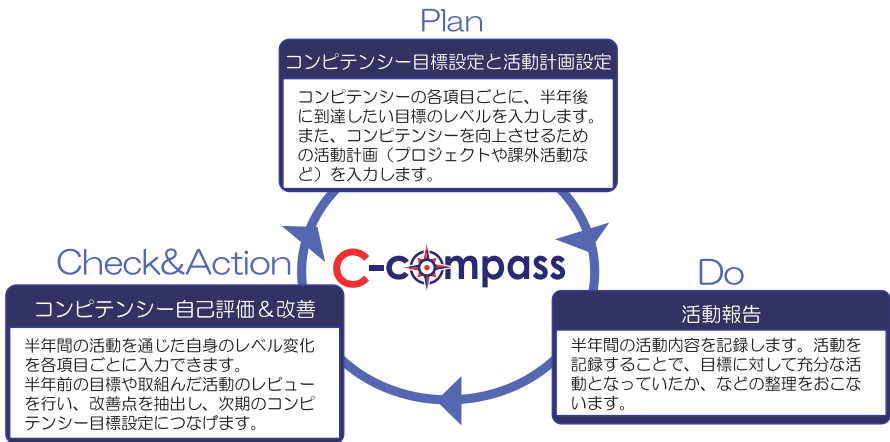
C-compassを活用することで、入学時から卒業まで継続してこのサイクルに取り組むことができます。また、コンピテンシーレベルの計画的な向上も図ることができます。

早い段階からC-compassを活用し、自身の評価を行い、強みを伸ばし、弱みを改善していく努力に日々取り組むことで、社会で活躍できる力をしっかりと身につけていくことができます。

#### ■PDCAサイクルとは？■

PDCAサイクルとはP(Plan: 計画)→D(Do: 実行)→C(Check: 評価)→A(Action: 改善)の4つのステップを踏んで進めていくことで、物事を継続的に改善していく手法です。

そのサイクルは、個人のスキルアップ、能力アップにも活用することができます。また、Actionを次のPlanに結びつけ、サイクルを向上(スパイラルアップ)させていくことで、常に過去より高い目標を掲げて取り組むことができます。

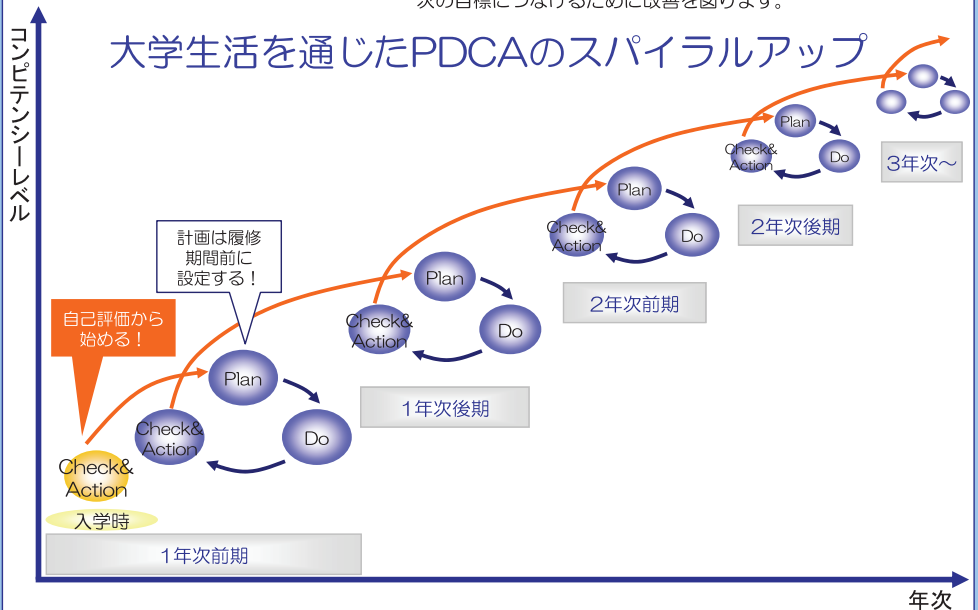
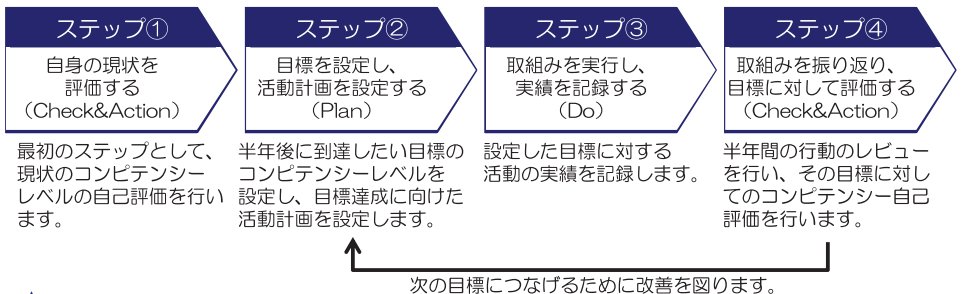


# Chapter2

シーコンパス シーサーチ  
C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

## C-compassの全体像

### C-compassを利用してPDCAのスパイラルアップを図る





# Chapter2

## シーコンパス シーサーチ C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

### C-compassの構成

### C-compassを活用する②

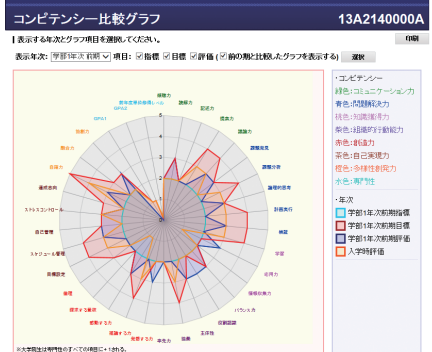


C-compassで入力した内容の  
レビューを行う

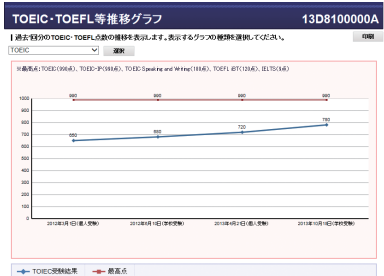
入力した内容を、以下のような画面で確認することができます。

- ① コンピテンシー閲覧  
入力したコンピテンシーの自己評価・指標・目標を入力期間ごとに一覧で確認することができます。
- ② GPA・自己評価平均推移グラフ  
GPAや入力したコンピテンシーの自己評価(平均値)の推移をグラフ表示で確認することができます。
- ③ コンピテンシー比較グラフ  
入力したコンピテンシーの自己評価・指標・目標をレーダーチャートで確認することができます。
- ④ 活動計画・実績  
活動の計画及び実績を、対比形式に入力期間ごとに一覧で確認することができます。
- ⑤ TOEIC・TOEFL等推移グラフ  
TOEIC・TOEFL等、大学で受検したり、自ら受検した語学力試験の点数を入力することができ(大学で一括入力されるケースもある)、その推移をグラフ表示で確認することができます。

#### 【コンピテンシー比較グラフ画面】



#### 【TOEIC・TOEFL等推移グラフ画面】



# Chapter2

シーコンパス シーサーチ  
C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

## コンピテンシーとテーマ別プロジェクト

### プロジェクト（正課及び課外）とC-searchを活用する



#### テーマ別プロジェクトとは

中央大学では、社会で求められる「知性」と「行動特性」を高める取組みとして、特定のテーマごとに大学での授業科目や課外行事をグループ化した「プロジェクト」を設定しています。現在16テーマ140以上の取組みを設定しています。例えば、「インターンシッププロジェクト」では、各学部の授業科目である取組みや、課外行事として設置している取組みなど、21の取組みを設置しています。

#### プロジェクト一覧

学部教育プロジェクト  
(法学部)

グローバルプロジェクト

学部教育プロジェクト  
(経済学部)

グローバルプロジェクト  
(留学生対象)

学部教育プロジェクト  
(商学部)

キャリア教育プロジェクト

学部教育プロジェクト  
(理工学部)

インターンシッププロジェクト

学部教育プロジェクト  
(文学部)

社会・地域貢献プロジェクト

学部教育プロジェクト  
(総合政策学部)

職業養成プロジェクト  
(公務員)

大学院教育プロジェクト

職業養成プロジェクト  
(教員)

FLPプロジェクト

その他



#### プロジェクトを活用してコンピテンシーを高める

プロジェクトはコンピテンシーと結びつけられており、コンピテンシーを向上するための取組みとして、役立てることができます。

各プロジェクトの取組みについては、「取組みを行い、〇〇という行動ができるように成長すれば（〇〇を体得すれば）、△△というコンピテンシーがレベル〇に向上したといえる」というように、コンピテンシー項目と結びつけた設定をしています。

例えば、コンピテンシーのうち、「傾聴力」を高めたいという目標を設定した場合、「傾聴力」に結びついた取組みを選択し、該当する授業や課外行事に取組むことで、コンピテンシーを向上させることができます。

またC-compassでは、設定したコンピテンシー目標を目指すための、「お勧めプロジェクト」が提示されます。高めたいコンピテンシーと、取組み内容などを比較しながら、ぜひ有効に活用してください。



#### コンピテンシーをベースとしたプロジェクト検索システム「C-search」

中央大学のHPでは、コンピテンシーをベースとして、自分が伸ばしたいコンピテンシーと関連したプロジェクトを検索できるシステム「C-search」を設けています。向上させたいコンピテンシー・求めるレベル・所属学部・学年等をキーワードに検索すると、取組むべきプロジェクトを検出することができます。

# Chapter2

シーコンパス シーサーチ  
C-compass・C-searchとテーマ別プロジェクト

## コンピテンシーとテーマ別プロジェクト

### C-searchでプロジェクトを検索してみよう

[検索ページ]中央大学HP>大学紹介>特色ある教育>「知性×行動特性」学修プログラム>C-search(プロジェクト検索システム)

検索したい  
条件を入力

#### ■総合講座(起業家入門2)

取組の解説

起業に関心があるまたは将来起業をしたいと考えている学生を対象とした入門講座です。実際に起業をした方、起業を支援している方を講師として招き、起業について深く考え、必要とされる知識やスキル、意識等の修得を促るとともに、起業を考える中で新しい視野を開いていくことを目標としています。

達成基準

#### ■目標水準の達成基準:

起業家との出会いで新しい視野が開くことができ、豊富な実践知と勇気を得ることができる。または起業が人生設計の選択肢として考えることができる。

対象学生

#### ■配当/対象年次:1年次 2年次 3年次 4年次

#### ■対象学部:法学部 経済学部 商学部 理工学部 文学部 総合政策学部

◎:主となるコンピテンシー、○:関連するコンピテンシー

取得を目指す コンピテンシー	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
継続力		○		
課題発見			○	
応用力	○			
主体性				○
発想する力	○			
実行する力	○			
探求する意欲		○		
論理	○			
達成志向			◎	

目指すレベル